

1 沿 革

明治 11 年、現在の本庁行政棟前にある群馬会館の位置に群馬県衛生所が建てられ、衛生関係試験検査業務を行ってきたが、明治 30 年伝染病予防法の制定に伴い、伝染病病原体の分離同定業務の増加により、明治 38 年、旧庁舎の一隅に群馬県細菌検査所を設置した。

昭和 3 年、細菌検査業務の拡大に伴い、現在の県庁構内に庁舎を新築し、理化学試験業務を行うため、群馬県衛生試験所を設置した。

昭和 23 年 4 月、厚生省から「地方衛生研究所設置要綱」が通達され、これに基づいて群馬県立衛生研究所条例（昭和 24 年 11 月 4 日、条例第 49 号）を制定し、細菌検査所及び衛生試験所を統合して群馬県立衛生研究所を設置した。以後、漸次設備の拡充と人員の充実がなされた。昭和 45 年 1 月、前橋市岩神町に鉄筋コンクリート 2 階建（一部 3 階）を新築し、移転するとともに、昭和 46 年 4 月、公害に関する分析、測定および試験研究を専門的に行う機関として、群馬県公害研究センターを衛生研究所に併設し、業務を遂行してきた。昭和 47 年 5 月研究所 2 号棟を増築した。昭和 53 年 4 月、県行政組織の改正により衛生研究所と公害研究センターの統廃合を行い、施設の名称を群馬県衛生公害研究所に改称した。平成 3 年 4 月から調整機能を充実するため副所長を設置するとともに、情報収集・提供及び健康長寿科学研究の推進のために、組織機構を改め 4 部 9 課制にし、充実を図った。平成 4 年 4 月、名称を群馬県衛生環境研究所に改めた。

平成 11 年 4 月、研究所の機能強化と県民に開かれた研究所として前橋市上沖町に新築移転した。

平成 12 年 2 月、環境管理システムの国際標準規格である ISO14001 の認証を取得し、環境負荷の低減に努めると共に、地球環境の保全につながる研究を推進することを「環境方針」として公表した。

平成 13 年 9 月、インターネットホームページを開設し、情報発信機能を充実させた。

平成 14 年 4 月、感染症情報センターが県保健予防課から移管され、地方感染症情報センター機能を備えた。

平成 14 年度、研究機能を充実させるために特別研究制度を設け、4 テーマが採択され特別研究が開始された。

機構と職員数の変遷

	組 織 の 改 正	職員数
S24.11.4	県立衛生研究所設置	5 人
26.4.1	細菌検査係、衛生化学試験係、臨床病理係を置く	14 人
27.4.1	細菌検査係、衛生化学試験係を置く	13 人
33.4.1	課制設置(庶務化学課、細菌病理課の 2 課を置く)	12 人
43.4.1	庶務課、化学課、細菌病理課の 3 課を置く	20 人
45.4.1	庶務課、細菌病理課、公害化学課、食品化学課の 4 課を置く (前橋市岩神町 3-21-19 に移転)	29 人
46.4.1	部制設置(庶務課、生物研究部、環境研究部の 1 課 2 部)公害研究センター(試験検査部の 1 部制)を衛生研究所に併設	45 人
53.4.1	衛生研究所と公害研究センターの統合を行い、衛生公害研究所と改称、庶務課、疫学情報室、微生物部、環境保健部、食品薬品部、生活環境部の 1 課 1 室 4 部を置く	45 人
55.4.1	事務部設置、1 課 1 室 5 部 [事務部(庶務課)、疫学情報室、微生物部、環境保健部、食品薬品部、生活環境部]	45 人
H3.4.1	副所長を置くとともに 4 部 9 課制、管理部(総務課、企画情報課)、保健科学部(長寿科学課、細菌課、ウイルス課)、生活科学部(食品化学課、衛生化学課)、環境科学部(大気課、水質課)衛生環境研究所と改称	42 人
4.4.1	(前橋市上沖町 378 番地に移転)	43 人
11.4.1		44 人
12.4.1		43 人
13.4.1	保健科学部長寿科学課を同健康科学課と改称	40 人
14.4.1		41 人
15.4.1	5 グループ制(総務企画、調査研究、微生物、健康科学、環境科学)とする とともに、附置機関として「食品安全検査センター」を設置	49 人

平成 15 年 2 月、初期の目的が達成されたため ISO14001 の登録期限をもって終了した。

平成 15 年 4 月、組織改正により 5 グループ制となった。さらに、生産から流通・消費に至るまで一元的な検査体制の整備を図るため衛生環境研究所の附置機関として「食品安全検査センター」を設置した。

平成 16 年 4 月、4 グループ制となった。さらに、より効率的な監視指導・施策等を推進するため、附置機関であった「食品安全検査センター」を独立した専門機関とした。

平成 17 年 4 月、組織改正により「感染症情報センター」を「感染制御センター」として保健科学グループから独立させ、機能強化を図った。

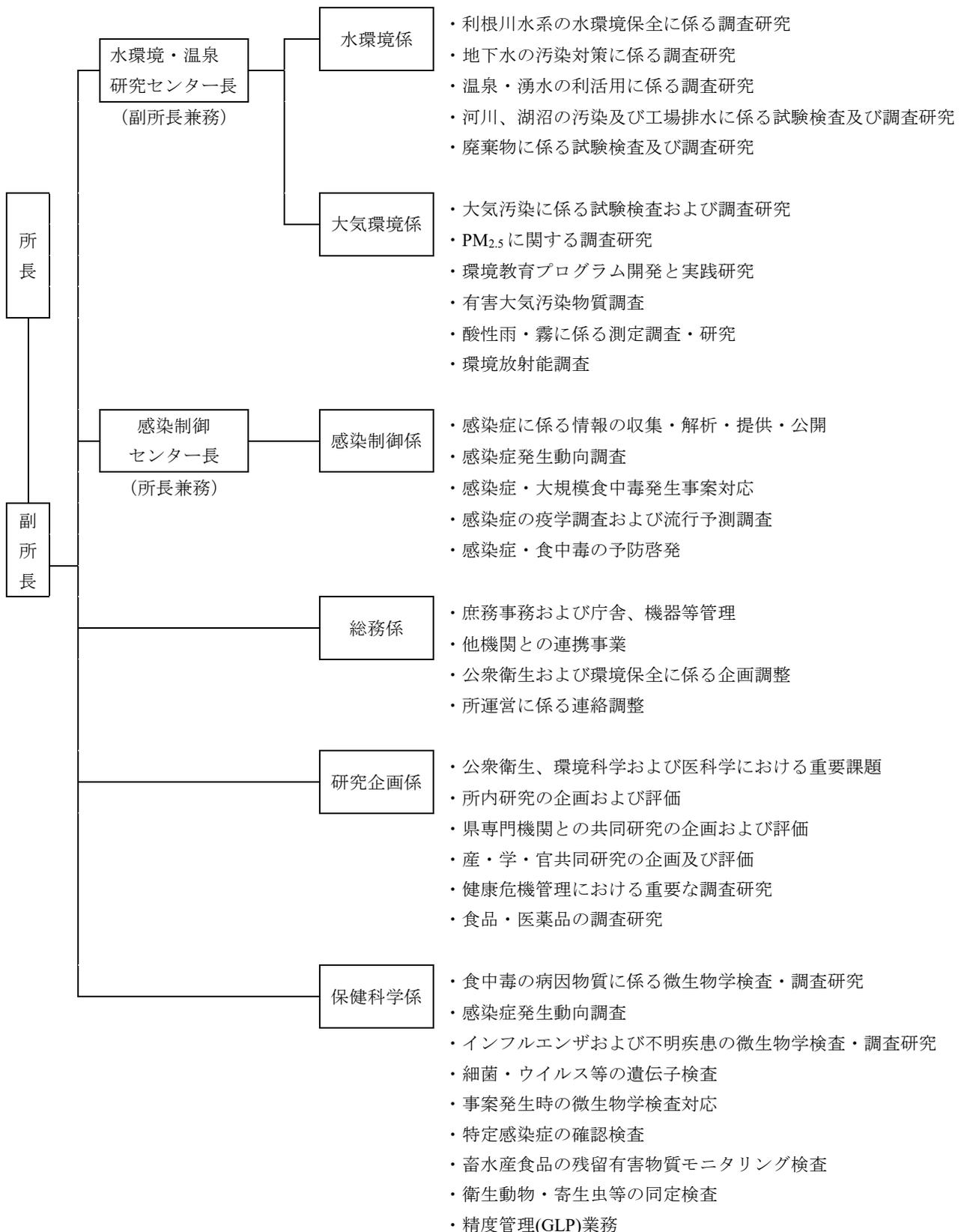
平成 18 年 4 月、環境科学グループの業務を発展させ、県内の水資源を総合的に調査研究するために「水環境研究センター」を設置し、センター内に「水資源・環境グループ」を設置した。また、「感染制御センター」内に「感染制御グループ」を設置し、機能強化を図った。

平成 18 年 10 月 1 日、組織改正により「水環境研究センター」を「水環境・温泉研究センター」とし温泉研究体制の充実を図った。

平成 20 年 4 月、組織改正により、今までのグループ制が係制に改正された。併せて、水資源・環境グループが水環境係と大気環境係に分割された。さらに、総務企画グループが総務係に、調査研究グループが研究企画係になった。

16.4.1	4 グループ制(総務企画、調査研究、保健科学、環境科学)とするとともに「食品安全検査センター」が独立	30 人
17.4.1	1 センター(感染制御)、4 グループ制(総務企画、調査研究、保健科学、環境科学)とする	28 人
18.4.1	2 センター(水環境研究、感染制御)、5 グループ制(水資源・環境、感染制御、総務企画、調査研究、保健科学)とする	29 人
18.10.1	2 センター(水環境・温泉研究、感染制御)、5 グループ制は変わらず	30 人
19.4.1	2 センター(水環境・温泉研究、感染制御)、5 グループ制は変わらず	26 人
19.10.1	2 センター(水環境・温泉研究、感染制御)、5 グループ制は変わらず	27 人
20.4.1	グループ制から係制に組織改正水資源・環境グループが水環境係と大気環境係になり 2 センター、6 係制(水環境、大気環境、感染制御、総務、研究企画、保健科学)となる	27 人
21.4.1	2 センター(水環境・温泉研究、感染制御)、6 係制は変わらず	28 人
22.4.1		30 人
23.4.1		29 人
24.4.1		28 人
25.4.1		27 人
26.4.1		26 人
28.4.1		27 人
29.4.1		26 人
30.4.1		27 人
31.4.1		28 人
R2.4.1		30 人
4.4.1		28 人

2 組織と業務内容 (令和4年4月1日)



3 職員一覧 (令和4年4月1日)

所 長 猿 木 信 裕
 副 所 長 稲 村 功
 次 長 久保田 幸 雄
 主席研究員 (研究企画係長) 塩 野 雅 孝
 主席研究員 (水環境係長) 田 子 博

○ 水環境・温泉研究センター

センター長 (副所長兼務)

◎ 水環境係
 係 長 (主席研究員兼務)
 主 任 前 原 克 憲
 主 任 宇 野 悠 介
 主 任 八 木 千 聖
 技 師 吉 野 有 希 菜

◎ 大気環境係
 係 長 熊 谷 貴 美 代
 主 任 坂 本 祥 一
 技 師 友 松 瑛 里

○ 感染制御センター

センター長 (所長兼務)

◎ 感染制御係
 主任研究員 (総括) (係長) 池 田 美 由 紀
 独立研究員 青 木 恵 美 子
 技 師 中 澤 景 子
 技 師 関 亜 佑 美

◎ 総務係

係 長 (次長兼務)
 主 幹 熊 井 し の ぶ
 主 任 室 川 由 布 子
 副主幹専門員 小 倉 平 路

◎ 研究企画係

係 長 (主席研究員兼務)
 独立研究員 齊 藤 由 倫
 技 師 島 田 諒

◎ 保健科学係

係 長 塚 越 博 之
 独立研究員 黒 川 奈 都 子
 主 任 篠 田 大 輔
 技 師 高 橋 裕 子
 技 師 堀 越 絢 乃
 技 師 久 保 田 莉 菜
 技 師 小 川 麻 由 美

職種別職員数

	医師	獣医師	薬剤師	化学	臨床検査技師	事務	計
所 長	1						1
副 所 長				1			1
次 長						1	1
主席研究員		1		1			2
水 環 境 係			1	3			4
大気環境係				3			3
感染制御係					4		4
総 務 係						3	3
研究企画係				1	1		2
保健科学係		1	3		3		7
	1	2	4	9	8	4	28

4 決算（令和3年度歳出目、節別調書）

（単位：千円）

予算主管課	人事課	財政課	財産有効活用課	総務事務管理課	健康福祉課	健康福祉課	保健予防課	保健予防課	業務課	
目名	人事管理費	財政管理費	財産管理費	総務事務管理費	健康福祉総務費	衛生環境研究所費	結核等予防対策費	感染症対策費	業務総務費	小計①
報酬					2,592	2,009		55		4,656
職員給与	2,371							112,775		115,146
職員手当	9,753				184			63,106		73,043
共済費	901				8			38,694		39,603
報償費								148	127	275
旅費					88			61		149
交際費										0
需用費					12,643	27,950	907	27,143	113	68,756
食糧費										0
その他需用費					12,643	27,950	907	27,143	113	68,756
役務費		21					692	22	302	1,037
委託料				503				18,287	892	19,682
委託料（繰越）								(1,606)		(1,606)
使用料及び賃借料					93		24		178	295
工事請負費			2,849							2,849
備品購入費					2,948	3,874		11,360		18,182
負担金補助及び交付金					21		324			345
公課費								38		38
合計	13,025	21	2,849	503	18,577	267,982	929	40,057	113	344,056
合計（繰越込み）						(269,588)				(345,662)

（単位：千円）

予算主管課	業務課	食品・生活衛生課	食品・生活衛生課	食品・生活衛生課	食品・生活衛生課	環境保全課	自然環境課	地域企業支援課		
目名	温泉保護指導費	生活衛生費	食品衛生費	水道整備費	食品安全対策費	環境保全対策費	尾瀬保全推進費	地域企業振興費	小計②	
報酬						873			873	5,529
職員給与									0	115,146
職員手当									0	73,043
共済費							3		3	39,606
報償費									0	275
旅費							15		15	164
交際費									0	0
需用費	64	126	1,699	318	127	9,025	20		11,379	80,135
食糧費									0	0
その他需用費	64	126	1,699	318	127	9,025	20		11,379	80,135
役務費						2,252			2,252	3,289
委託料									0	19,682
委託料（繰越）									0	(1,606)
使用料及び賃借料							5,124		5,124	5,419
工事請負費									0	2,849
備品購入費							99		99	18,281
負担金補助及び交付金								154	154	499
公課費									0	38
合計	64	126	1,699	318	127	17,391	20	154	19,899	363,955
合計（繰越込み）										(365,561)

5 主要備品一覧

備品名	メーカー・型式	導入年度	用途
蛍光顕微鏡	オリンパス光学工業(株)	1998	微生物等の検鏡
ECD付ガスクロマトグラフ	横河, HP6890	1999	PCBの分析
モニタリングポスト	Aloka, MAR-22	2006	環境放射能調査
ジュネティックアナライザー	Applied Biosystems, 3130	2007	遺伝子のDNA塩基配列解析
ガスクロマトグラフ質量分析計	Agilent, 7890A/5975C	2007	残留農薬等の分析
ICP-MS	Agilent, 7500CX	2008	有害大気汚染物質の分析
分光光度計	島津, UV-1800	2008	TP、Cr ⁶⁺ 等の測定
マイクロウェーブ分解装置	Multiwave 3000	2008	重金属の前処理
リアルタイムPCR装置	Applied Biosystems, 7500Fast	2009	ウイルス検査
リアルタイムPCR装置	Applied Biosystems, StepOne Plus	2009	ウイルス検査
検体濃縮装置	MGS-HEAT	2009	検体の濃縮
ガスクロマトグラフ質量分析計	Agilent, 7890A/5975C GC/MSD	2011	有害化学物質等の測定
純水製造装置	日本ミリポア, Integral 5S	2011	水質分析業務・調査研究
純水製造装置	日本ミリポア, Integral 10L	2011	環境放射能調査
Ge半導体検出器波高分析装置	Seiko, EG&G	2011	環境放射能調査
イオンクロマトグラフ	日本ダイオネクス(株), ICS-1100	2012	河川水等の分析
Ge半導体検出器波高分析装置	Seiko, EG&G製	2012	環境放射能調査
PM _{2.5} フィルター秤量用装置	ザールリクス・マトロクス・ジャパン	2013	PM _{2.5} の秤量
熱分離・光学補正式炭素分析計	DRI, 2001A OC/EC型	2013	PM _{2.5} の炭素成分分析
リアルタイムPCR装置	Roche, LightCycler® 2.0 (DX400)	2014	ウイルス検査
高速液体クロマトグラフ	Agilent, 1260 Infinity	2014	有害化学物質・残留農薬等の分析
マイクロ波試料前処理システム	マイルストーン, ETHOS UP	2015	PM _{2.5} 重金属の前処理
次世代シーケンサー	Illumina, Miseq	2016	DNA大量同時並列解析
ジュネティックアナライザー	Applied Biosystems, 3500-250BA01	2016	遺伝子のDNA塩基配列解析
ヘッドスペースGCMS	島津製作所, GCMS-QP2020	2017	水中揮発性有機化合物測定
ICP-MS	Agilent, 7800	2018	有害化学物質の分析
大気中VOC分析装置	Agilent, 7890A/5975C+Enthech 7200	2018	有害大気汚染物質の分析
QIAcube Connect	QIAGEN, 9002864	2019	病原体遺伝子の抽出
QuantStudio 5 Real-Time PCR System	Thermo Fisher Scientific, A28136	2019	ウイルス検査
SeqStudio Genetic Analyzer System	Thermo Fisher Scientific, A35644	2020	遺伝子のDNA塩基配列解析
EZ1 Advanced XL	QIAGEN, 9002123	2020	ウイルス遺伝子の抽出
QIAxcel Advanced System	QIAGEN, 49191-02	2020	DNAフラグメントの解析
ベータ線自動測定装置	Aloka, JDC-6221	2021	環境放射能調査
パルスフィールドゲル電気泳動装置	バイオラッド, 1703671JA	2021	微生物の遺伝子解析
マイクロプレートリーダー	TECAN, Infinite F50R	2021	抗体価測定 (ELISA)

6 学会・研究会及び会議への出席

(1) 学会および研究会への出席

年月日	学会および研究会の名称	開催地	出席者
2021.8.26-27	第38回エアロゾル科学技術討論会	WEB	熊谷
2021.9.15-17	第62回大気環境学会年会	WEB	熊谷、坂本
2021.9.17	SFTS研究会	WEB	塚越
2021.9.21	大気環境学会都市大気エアロゾル分科会	WEB	熊谷
2021.10.8	第35回地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部ウイルス研究部会	WEB	塚越、篠田
2021.10.25-27	廃棄物資源循環学会 第32回大会	岡山市	齊藤
2021.10.27	第32回廃棄物資源循環学会研究発表会併設全国環境研協議会研究発表会	WEB	宇野
2021.10.29	令和3年度全国環境研協議会関東甲信静支部水質専門部会	WEB	梅澤
2021.11.15	地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部第11回公衆衛生情報研究部会総会	WEB	猿木、池田
2021.11.15	地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部第11回公衆衛生情報研究部会	WEB	池田、青木、堀越、関
2021.12.10	第46回群馬県分析研究会研究発表会	WEB	宇野
2021.12.20	令和3年度全国環境研協議会関東甲信静支部大気専門部会	誌上開催	友松
2022.2.9-10	第41回地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部細菌研究部会	WEB	猿木、井上、黒川、高橋、堀越、島田、小川
2022.2.16-17	第37回全国環境研究所交流シンポジウム	WEB	宇野
2022.3.11	令和3年度海洋プラスチックごみ学術シンポジウム	WEB	宇野
2022.3.18	第56回日本水環境学会年会併設研究集会	WEB	宇野

(2) 会議

年月日	会議の名称	開催地	出席者
2021.4.27	II型共同研究(PM2.5)Ox・PMグループ会合	WEB	田子、熊谷、坂本
2021.4.28	II型共同研究(河川プラゴミ)キックオフ会合	WEB	宇野
2021.5.19	中央環境審議会水環境・土壌農薬部会排水規制等専門委員会(第31回)	WEB	田子
2021.6.3	地域気候変動適応センター定例会議	WEB	田子、熊谷
2021.6.12	AMED「薬剤耐性菌のサーベイランス強化および薬剤耐性菌の総合的な対策に資する研究」キックオフミーティング	WEB	高橋、島田
2021.6.15	関東地方大気環境対策推進連絡会第1回微小粒子状物質・光化学オキシダント調査会議	WEB	熊谷、坂本
2021.6.15	令和3年度厚生労働省感染症流行予測調査事業担当者会議	WEB	池田、堀越、関
2021.6.25	環境研究総合推進費5RF-2102キックオフ会合	WEB	熊谷
2021.7.14	II型共同研究(PM2.5)リーダー会合	WEB	田子、熊谷
2021.7.15	令和3年度気候変動適応関東広域協議会第1回気候変動適応に関する意見交換会(群馬県)	WEB	田子、熊谷
2021.7.21	気候変動適応関東広域協議会(災害対策分科会)	WEB	田子、熊谷
2021.7.21	気候変動適応関東広域協議会(暑熱対策分科会)	WEB	田子、熊谷
2021.8.5	地域気候変動適応センター定例会議	WEB	田子、熊谷
2021.8.25	気候変動適応関東広域協議会(第6回)	WEB	猿木、田子、熊谷
2021.8.31	東京都令和3年度大気環境モニタリング検討委員会	WEB	熊谷
2021.9.24	環境研究総合推進費令和3年度事後評価ヒアリング	WEB	熊谷
2021.10.1	令和3年度第33回地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部細菌研究部会役員会	WEB	井上
2021.10.7	地域気候変動適応センター定例会議	WEB	田子、熊谷
2021.10.8	関東地方大気環境対策推進連絡会第2回微小粒子状物質・光化学オキシダント調査会議	WEB	熊谷、坂本
2021.10.18	気候変動適応関東広域協議会(暑熱対策分科会)	WEB	田子、熊谷
2021.10.18	新興・再興エンテロウイルス感染症の検査・診断・治療・予防法の開発に向けた研究(研究代表者:清水博之)	WEB	猿木、塚越、篠田
2021.11.8	令和3年度気候変動適応関東広域協議会第2回気候変動適応に関する意見交換会(群馬県)	WEB	田子、熊谷
2021.11.22	令和3年度大気環境常時監視管理委託業務受託者向け合同説明会	WEB	坂本
2021.11.24	令和3年度「地域保健総合推進事業」に係る関東甲信静ブロック地域専門家会議	さいたま市	塚越
2021.12.2	「麻疹・風疹排除のためのサーベイランス強化に関する研究」調小班会議	WEB	塚越
2021.12.2	地域気候変動適応センター定例会議	WEB	田子、熊谷
2021.12.6	環境研究総合推進費5RF-2102アドバイザーボード会合	WEB	熊谷
2021.12.6	「愛玩動物由来人獣共通感染症の対策を目指した総合研究」研究班調小班会議	WEB	塚越
2021.12.9	「麻疹・風疹排除のためのサーベイランス強化に関する研究」研究班(研究代表者:森 嘉生)班会議	WEB	塚越
2021.12.15	関東地方大気環境対策推進連絡会第3回微小粒子状物質・光化学オキシダント調査会議	WEB	熊谷、坂本
2021.12.16	「ウイルス性下痢症の網羅的分子疫学・流行予測ならびに不顕性感染実態解明に関する研究」調小班会議	WEB	塚越
2021.12.17	II型共同研究Ox・PMグループ会合	WEB	田子、熊谷、坂本

年月日	会議の名称	開催地	出席者
2021.12.17	Ⅱ型共同研究(PM2.5)Ox・PMグループ会合	WEB	田子、熊谷、坂本
2021.12.20	気候変動適応関東広域協議会（災害対策分科会）	WEB	田子、熊谷
2021.12.23	気候変動適応関東広域協議会（暑熱対策分科会）	WEB	田子、熊谷
2022.1.21-2.3	令和3年度地方感染症情報センター担当者会議	WEB	池田、青木、堀越、関
2022.2.3	地域気候変動適応センター定例会議	WEB	田子、熊谷
2022.2.8	「地方衛生研究所における即応体制と相互支援等の確立に対する研究」 研究会議	WEB	猿木、塚越
2022.2.9	気候変動適応関東広域協議会（第7回）	WEB	田子、熊谷
2022.2.24	関東地方大気環境対策推進連絡会第4回微小粒子状物質・光化学オキシ ダント調査会議	WEB	熊谷、坂本
2022.3.2	Ⅱ型共同研究（河川プラごみ）年度末進捗報告会	WEB	宇野
2022.3.5	AMED「薬剤耐性菌のサーベイランス強化および薬剤耐性菌の総合的な 対策に資する研究」第二回研究会議	WEB	島田

(3) 研修会への出席

年月日	研修会の名称	開催地	出席者
2021.6.7-11	都道府県モニタリング機関対象研修 環境放射能分析及び測定	千葉	友松
2021.8.10-12	令和3年度群馬県新型コロナウイルス遺伝子検査に係る精度管理事業研修会	藤岡市、太田市、前橋市	塩野、井上、塚越、篠田、齋藤(麻)
2021.8.24	学校の新しい生活様式Ver.6解説、校務支援システムと学校等欠席者・感染症情報システム連携の方向性	WEB	池田、青木、堀越、関
2021.9.6	令和3年度動物由来感染症レファレンスセンターWebミーティング	WEB	黒川
2021.9.7	令和3年度結核予防技術者地区別講習会（関東甲信越ブロック）	WEB	堀越
2021.9.13-17	都道府県モニタリング機関対象研修 ゲルマニウム半導体検出器による測定法	WEB	友松
2021.9.30-10.6	令和3年度 新興再興感染症技術研修	武蔵村山市	島田
2021.10.1-2022.2.14	遠隔参加型分析実習 Aコース	WEB	友松
2021.10.20	令和3年度「地域保健総合推進事業」に係る関東甲信静ブロック地域レファレンスセンター連絡会議	さいたま市	篠田
2021.10.20-21	令和3年度 薬剤耐性菌の検査に関する研修 基本コース	WEB	島田
2021.11.5	令和3年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部自然毒研究会発表会	WEB	黒川
2021.11.19	AMED 微生物検査の標準化に関する講演会	WEB	池田、高橋、島田
2021.11.28	令和3年度 アニサキスを中心とした寄生虫性食中毒に関する技術講習会	WEB	池田、井上、黒川
2021.12.24	令和3年度 嗅覚測定法研修会	前橋市	齊藤(由)、友松
2022.1.17-18	令和3年度化学物質環境実態調査 環境科学セミナー	WEB	梅澤
2022.1.21	令和3年度地方衛生研究所全国協議会 衛生理化学分野研修会	WEB	黒川
2022.1.24-25	令和3年度検査機関に対する検査能力・精度管理等の向上を目的とした講習会（検査能力向上講習会）	WEB	小川
2022.1.31	北里研究所 2021年度学会賞受賞者特別講演会	WEB	黒川
2022.3.14	令和3年度感染症危機管理研修会	WEB	池田

(4) その他

年月日	名称	開催地	出席者
2021.5.12, 19	群馬大学医学部医学科微生物学実習（ウイルス学）	前橋市	塩野、塚越、齋藤(麻)
2021.6.11	HER-SYS(新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム)説明会	WEB	池田、青木、堀越、関
2021.6.16	新型コロナウイルス感染症感染研カンファレンス(群馬県におけるデルタ株の発生状況等)	WEB	猿木、塩野、池田、塚越
2021.10.26	大気環境総合センター第三期定期セミナー(講師)	WEB	熊谷
2021.12.9	新型コロナウイルス感染症感染研カンファレンス(群馬県における工場クラスターについて)	WEB	猿木、塩野、池田、塚越、関
2022.3.17	新型コロナウイルス感染症カンファレンス(県内医療機関クラスター検討等)	WEB	猿木、池田